

拡張 DM エディタ バージョン 8.2.24 更新記録

2019/08/21
有限会社ジオ・コーチ・システムズ
<http://www.geocoach.co.jp/>
info@geocoach.co.jp

1. 要素数 CSV を保存 2

メニュー

DM から変換／要素数 CSV を保存 2

<http://www.geocoach.co.jp/help/DMCountElem2Dialog.pdf>

で、DM ファイルに不整三角網が含まれている場合、処理が途中で終了するエラーを修正しました。
また、出力する CSV にグリッドと不整三角網の列を追加しました。

2. 要素数 CSV を保存

メニュー

DM から変換／要素数 CSV を保存

<http://www.geocoach.co.jp/help/DMCountElemDialog.pdf>

で、出力する CSV にグリッドと不整三角網の要素数をサポートしました。

	A	B	C	D	E	F	G	H
12	11	堅ろう無壁舎	3004	37	面	3	3	17
13	12	不整三角網(TIN)	7531	0	不整三角網	1	1	0
14	13	不整三角網(TIN)	7531	21	不整三角網	18	18	0
15	14	不整三角網(TIN)	7531	22	不整三角網	27	27	0

3. レコードタイプチェック

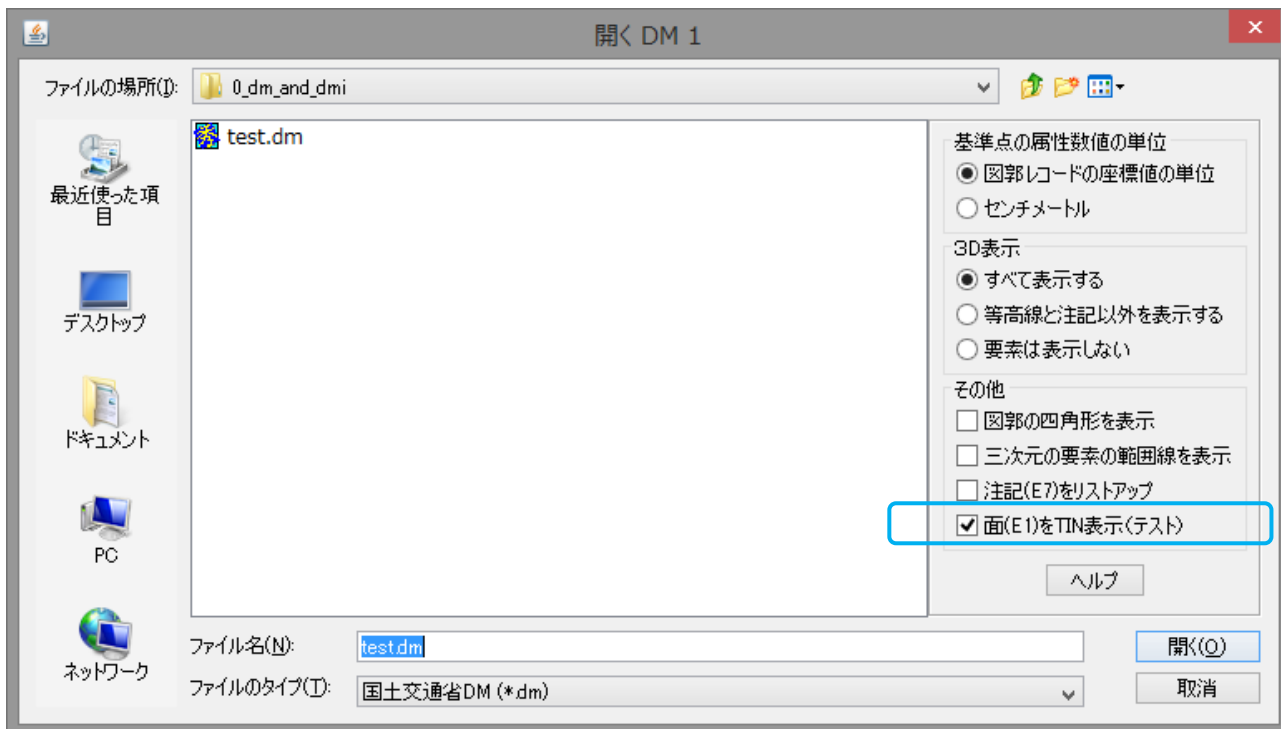
メニュー

チェック 1／レコードタイプチェック

<http://www.geocoach.co.jp/help/DMCodeDialog.pdf>

で、DM ファイル内の不整三角網に対応しました。

4. 開く DM



メニュー

開く DM

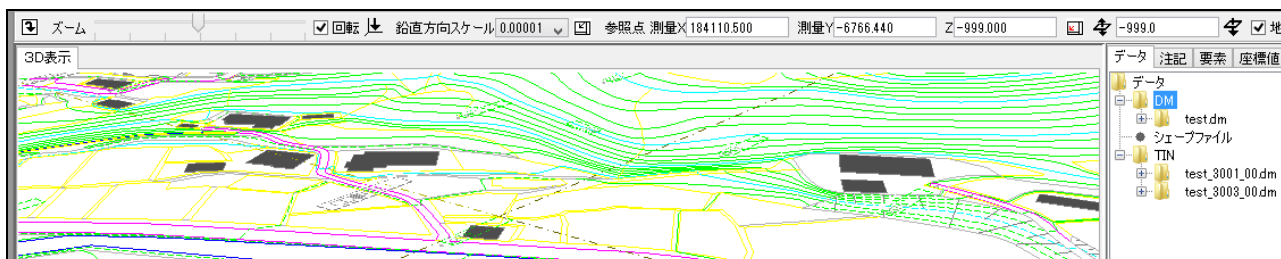
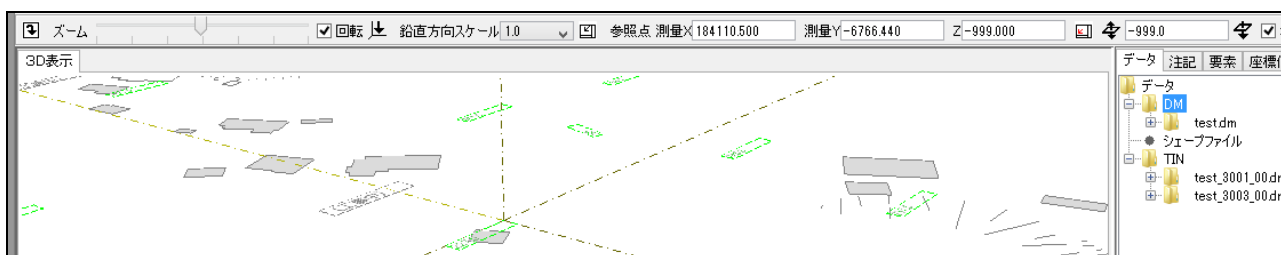
<http://www.geocoach.co.jp/help/DMReadPanel.pdf>

に、オプション

面(E1)を TIN 表示(テスト)

を追加しました。

面(E1)について、面の内側に TIN を作成し、TIN データとして表示します。



上の 2 図は、二次元の面(E1)の普通建物の内側に TIN を表示した例です。

上側は、鉛直方向のスケールを 1、下側は鉛直方向のスケールを最小にして表示しています。